

表2 平成22年6月27日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	8,901	720	9,621	1,096	1,333	2,429	9,997	2,053	12,050
	異性間の性的接触	2,039	583	2,622	344	780	1,124	2,383	1,363	3,746
	同性間の性的接触 ^{*1}	5,887	4	5,891	356	1	357	6,243	5	6,248
	静注薬物使用	28	2	30	24	3	27	52	5	57
	母子感染	13	9	22	4	7	11	17	16	33
	その他 ^{*2}	186	35	221	40	22	62	226	57	283
	不明	748	87	835	328	520	848	1,076	607	1,683
エイズ患者	合計 ^{*3}	4,200	280	4,480	720	342	1,062	4,920	622	5,542
	異性間の性的接触	1,563	186	1,749	252	189	441	1,815	375	2,190
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,697	2	1,699	111	2	113	1,808	4	1,812
	静注薬物使用	20	3	23	21	1	22	41	4	45
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	118	19	137	22	12	34	140	31	171
	不明	793	67	860	313	134	447	1,106	201	1,307
HIV感染者+エイズ患者 合計		13,101	1,000	14,101	1,816	1,675	3,491	14,917	2,675	17,592
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

* 1 両性間性的接触を含む。

* 2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

* 3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

* 4 「血液凝固異常症全国調査」による2009年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成22年6月30日)	285 名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596 名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	648 名

* 5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

* 6 「血液凝固異常症全国調査」による2009年5月31日現在の報告数